

同志社女子大学の音声メディア「ひとつぶラジオ」で、“音のデザイン”に関する新エピソードを公開

「家電に求められる音とは？」ーユーザインタフェースの専門家、本学メディア創造学科 和氣早苗教授による解説

同志社女子大学（所在地：京都府京田辺市・京都市 学長：小崎眞）の音声メディア「ひとつぶラジオ※」でこの度、学芸学部メディア創造学科 和氣早苗教授によるテーマ「生活をわかりやすくする＜音＞を探索」の最新エピソード「家電に求められる音とは？」を公開しました。

人と機器やサービスなどを結ぶ接点であるユーザインタフェース（UI）。その使い勝手は、UIごとに大きく変わります。番組タイトル「生活をわかりやすくする＜音＞を探索」では、UIの中でも「音」に注目。家電や信号、ATMなど、私たちの身の回りの機器から流れるさまざまな音について、「UIサウンド」を専門に研究する和氣早苗教授が、全4つのエピソードで、“生活の音”について知識をお伝えします。

最新エピソード#1

「家電に求められる音とは？」

家電の色や形とともに、デザインされる「音」。

何気なく耳にしている炊飯器や電子レンジの

音のデザインについて、UIの観点から解説。

主なトピックス

- ・ ユーザインタフェースについて
- ・ ユーザインタフェースとしてデザインの対象となる音について
- ・ 家電でデザインされる音について

- ・ Webサイト「ひとつぶラジオ」

<https://hitotsubu.dwcla.jp/>

- ・ 最新エピソード公開ページ

<https://hitotsubu.dwcla.jp/program/p10/>

上記ページでは、音声に加えてテキストでも内容を公開しています。

また、Webサイトで公開中のすべてのエピソードは、Spotify、ApplePodcast、GooglePodcast、Amazon Musicでも配信しています。



※ひとつぶラジオ

2022年4月に開設した、同志社女子大学のオウンドメディア。
仕事や家事・育児等、様々なライフイベントで忙しい女性に
向けて、本学教員が専門的な知見を用いて、
人生をさらに充実させ日常に彩りをあたえるためのヒントや
エールを発信することを目的としている。

hitotsubu
radio ひとつぶラジオ

日々のくらしや健康などの身近なものから、文学・アートまで幅広いテーマを取り上げ、
毎月2回、新エピソードを公開。1エピソード15分程度で完結し、時間がない中でも手軽に新たな知識を
得られるよう、音声コンテンツで配信している。

「ひとつぶラジオ」という名前には、本学のエンブレムに用いられているぶどうを連想させるとともに
、ラジオを聴くように、専門的なことでも少しずつ、身構えずに聴いてほしいという想いを込めている
。

■メディア関連の方へ

取材をご希望の方は、お手数ですが、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000040.000120207.html>

学校法人同志社 同志社女子大学のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/120207

■本件に関するお問い合わせ先

同志社女子大学広報部広報室広報課
広報課長 前野健

電話：0774-65-8631

F A X：0774-65-8632

e-mail: koho-t@dwc.doshisha.ac.jp
